

# 末廣かわら版

発行 清水港船宿記念館「末廣」  
公益財団法人するが企画観光局  
〒424-0943 静岡市清水区港町1-2-14  
TEL・FAX 054-351-6070 【月曜休館】

暑

い日が増えていき、本格的な夏の訪れを感じる今日このごろですね。

今年も末廣では、七夕かざりや、清水みなど祭りの夜間臨時開館などを計画しています。冷たいサイダーやお茶なども販売しております。ちょっと涼みに・休憩にと、気軽に立ち寄りください。



子分  
特集④

## ますかわ せいえもん 増川仙右衛門

大政亡き後、次郎長一家を東ねた文武両道の実力者。

梅蔭禅寺の次郎長の墓に並ぶ子分の墓は、大政、小政、そして仙右衛門の3人。いずれの墓石も「侠客」と刻まれ、同じ大きさの伊豆石で建てられていますが、四角だったはずの墓石は、ぼろぼろに欠けて丸くなってしまっています。長年の風化に加え、その削った石を持つと勝負運がつくという噂のため、ギャンブラーたちにそのほとんどを削り取られてしまったそうです。

仙右衛門は、富士山のふもと増川村で天保7年(1836年)に宮下佐次郎の長男として生まれ、出身地を冠して増川仙右衛門と呼ばされました。仙右衛門が36歳のとき、縄張り争いから父・佐次郎が伊豆の金平親分の子分に殺害されてしまいます。この金平というのは石松をだまし討ちした吉兵衛の味方、つまりは次郎長の敵でした。そこで仙右衛門は父の仇を討つため次郎長に加勢を頼み、これを機に次郎長の子分となり清水に移り住むことになりました。

大政亡き後、次郎長一家を東ねることになった仙右衛門。賭場の仕切りに才を見せ、剣の腕も確かな文武両道の侠客としてその名を馳せますが、次郎長が亡くなるちょうど1年前の明治25年8月6日、57歳で亡くなりました。仙右衛門が住んでいた松井町の住居跡は今は釣舟店となっており、裏手の溝を地元では「仙右衛門どぶ」と呼んでいます。



## SUEHIRO

## 夏のイベント情報

会場

特筆なき場合『清水港船宿記念館 末廣』での開催となります。



### 次郎長映画を楽しむ

「次郎長富士」「勢揃い東海道」の2本立て

7月10日(木)14時～15時半

●募集定員:20名 ●参加料:500円(缶茶・ゆび饅頭付き) ●7/1予約開始

### プラモたいけん会

お好きなプラモデルを選んで作ります

7月27日(日)10時～16時

●参加料:500円(ドリンク付き)※別途プラモデル代  
●7/1予約開始(開催時間内は隨時受付)



### 末廣夏祭り

8月2日(土)・3日(日)

末廣の夏祭り。2日(土)は清水みなど祭り総踊りにあわせて夜間営業(21時まで)をします。ピカピカ光るおもちゃなど多数販売。



### 小さな生け花教室

9月13日(土)

①13時～14時 ②14時半～15時半

●募集定員:各10名 ●参加料:1,500円(花・花器・材料費、缶茶・ゆび饅頭付き) ●8/1予約開始



### 次郎長巷談

次郎長翁がグラント将軍(アメリカ南北戦争の英雄にして第18代大統領)を接待?!

9月20日(土)10時半～12時

●募集定員:20名 ●参加料:500円(ゆび饅頭のお土産付) ●9/1予約開始



## 柳原良平画伯の ポストカードプレゼント

スタッフおすすめ情報

船好きの海洋画家として、多くの船舶や港のイラストを手掛けた柳原良平氏。アンクルトリスのCMといえばお分かりになる方も多いと思います。最近のウイスキーの再ブームで「アンクルトリス」のキャラクターを目にする機会も増えましたね。

ここ静岡市清水区はそんな柳原氏にとって愛着のある港町であり、清水港や三保松原、富士山など清水を題材とした作品が多く残されています。有名なところでは東名高速道路清水インターに隣接する庵原配水場の貯水槽壁面に描かれているイラスト、これを見ると「清水に帰ってきたな」と感じる人も少なくないと思います。それくらい清水に馴染みのあるイラストです。

末廣にはこの壁画に描かれたイラストの原画が2階の廊下に展示してあります。1931年8月17日生まれ、2015年8月17日に亡くなられた柳原氏。今年はちょうど没後10年となります。

8月中旬に来館された先着100名様にポストカードをプレゼントしますので、ぜひお越しください。



## 末廣のクーリングシェルターを ご存知ですか?

クーリングシェルター(指定暑熱避難施設)は、「気候変動適応法」の改正により、熱中症による健康被害を防止するために、冷房施設を備え暑さを避けて休憩できる施設のことです。

ここ末廣もクーリングシェルターに指定されています。今年も危険な暑さが予想されますので、どうぞお気軽に涼みに来てくださいね。

### スタッフのつぶやき

●夏の象徴ともいえる果物といえば、やはりスイカですよね。そのみずみずしい一口は、まさに夏の疲れを癒やしてくれるかのようです。昔からスイカには、体を冷やし、熱を下げる効果があるといわれています。

●スイカは水分が多く、カリウムやマグネシウムといったミネラルが豊富で、これらは体内の電解質バランスを保つのだとか。塩をかけることで、汗で失われがちな塩分の補給にも。

●今年の夏も猛暑が予想されています。スポーツドリンクも良いですが、自然の恵みが詰まったスイカを美味しく食べて、楽しみながら厳しい夏を乗り切りませんか? 冷たく冷やしたスイカで、心も体もリフレッシュしましょう!



静岡市清水港船宿記念館「末廣」

静岡市清水区港町1-2-14

バスで ●JR清水駅西口3番バス停より乗車→「港橋」下車 徒歩0分(すぐ目の前です!)  
お車で ●港橋駐車場(名取歯科医院様横)3番・16番(黄色の三角コーンが目印)

### インスタフォロー キャンペーン

末廣のInstagramをフォローしていただいた方に、もれなく粗品をプレゼント(毎月先着50名様)。QRコードを読み込み、スタッフに画面をお見せください。また、来館者アンケートにお答えいただいた方にも粗品を差し上げております。ぜひ、ご協力ください。

